

令和3年度公開臨海・臨湖・センター実習 実施計画書

実習タイトル	公開臨湖実習 3 「堆積環境調査実習—地層や地形の形成プロセスから過去を知るための観察・分析法」		
<p><実習内容> 過去の環境変化を復元する手がかりとなる地層や地形を調べるための、様々な堆積物採取手法や調査分析手法を実践的に学ぶ。実習はオンラインと、茨城大学水戸キャンパスおよび鹿島灘海岸での対面実習を併用して行う。</p> <p><実習項目> さまざまな未固結堆積物の観察、水路実験などの体験を通して、地層・地形の形成過程や環境復元の方法を学ぶ。</p> <p>(1) 第四系海成堆積物の観察・記載・柱状図作成（水戸キャンパスでの対面 or オンライン） (2) 水路実験による堆積構造形成の観察（水戸キャンパスでの対面 or オンライン） (3) 現世海浜での地形および堆積物の観察と記載（鹿島灘海岸での対面 or オンライン） (4) 霞ヶ浦の成り立ちに関する講義および珪藻観察（オンライン） (5) 粒度分析手法についての講義（オンライン） (6) ImageJ を用いた粒子配列解析演習（オンライン）</p>			
実習内容キーワード	堆積物、地層、地形、粒度分析、堆積過程、霞ヶ浦、生痕化石		
担当教員氏名・所属・役職名	山口直文（助教）・碓井星二（助教） 茨城大学 地球・地域環境共創機構 流域圏環境部門		
協力教員氏名・所属・役職名	なし		
対象学生・学年	学部 2～4 年生 (院生も可)	開講期間	2021 年 9 月 13 日（月） 昼～ 9 月 17 日（金） 昼
開講大学・施設名	茨城大学・水圏環境フィールドステーション		
施設の住所	〒311-2402 茨城県潮来市大生 1375		
電話	0299-66-6886	F a x	0299-67-5175
e-mail	suiken@ml.ibaraki.ac.jp	Web Site	http://www.cwes.ibaraki.ac.jp/
交通案内	茨城大学水戸キャンパス：JR 水戸駅から路線バスで約 25 分 鹿島灘海岸：鹿島臨海鉄道大洗鹿島線「長者ヶ浜潮騒はまなす公園前駅」で下車		
費用	大学の宿泊施設を使用しないため徴収はないが、必要に応じて各自別途で宿泊や交通費がかかる		
授業科目名	地質環境科学実習		
単位数	1 単位 (院生の場合、所属大学院での単位認定不可)	定員数	5 名程度
授業料の徴収について	国立・公立・私立大学を問わず不徴収。		
受講生選抜基準と申し込み締め切り	先着順。申し込み締め切りは 6 月 30 日（水）。申し込み状況の問い合わせは E-mail で。新型コロナウイルスの影響により、実施方法・内容の変更や中止となる可能性があります。開催の可否、実習内容、日程等については、当施設ホームページにて最新情報をご確認いただき、個別にお問い合わせください。		
選抜結果連絡法	所属大学学務へ郵送、および申し込み学生へ E-mail で通知。		